

# 岩手県感染症週報

平成22年第51週(12月20日～12月26日)

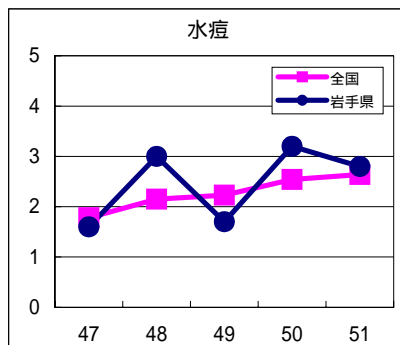
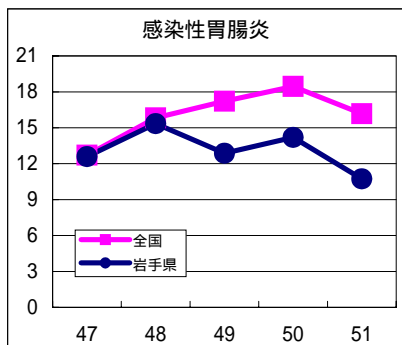
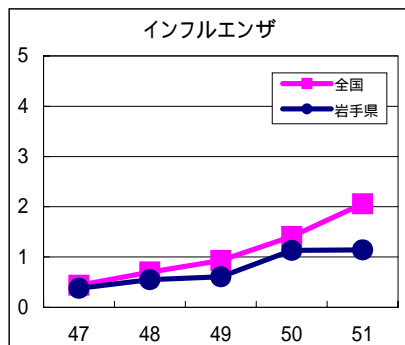
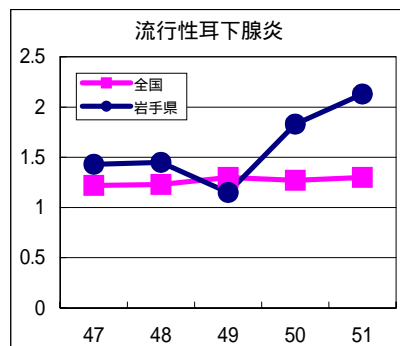
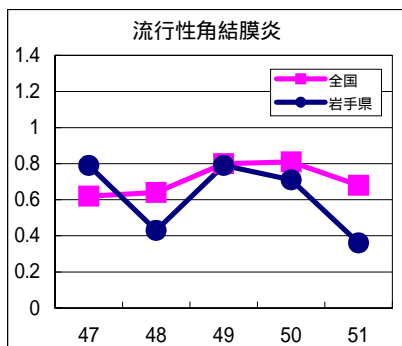
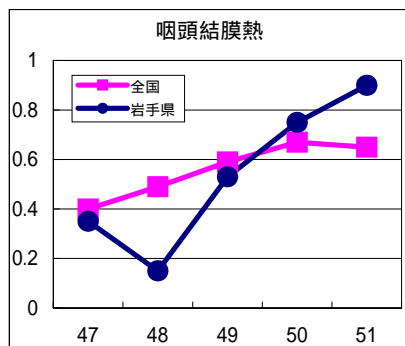
岩手県感染症情報センター

## 第51週の概要

- 1類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核の報告が3例ありました。
- 3類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（全数把握対象疾患） ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
  - ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は、前週より増加し、定点あたり患者数は2.13人となりました。地区別では中部地区（花巻と北上地区が統合）で警報値（6人）を、一関および宮古地区で注意報値（3人）を超えました。本年は、例年より多い患者数で推移しています。予防には、任意接種のワクチンが有効です。
  - ・RSウイルス感染症は、前週とほぼ同数の報告があり、定点あたり患者数は1.30人となりました。年齢別では、3歳以下の患者が多くなっています。本疾患は、乳児では、細気管支炎や肺炎等をおこしやすく、重症化しやすいため注意が必要です。
  - ・感染性胃腸炎はやや減少し、定点あたり患者数は10.73人となりました。予防には、流水と石けんを用いた手洗いの徹底と、患者の汚物（特に吐物）の適切な処理が重要です。
  - ・水痘は、県央、中部および宮古地区で注意報値（4人）を超えました。
  - ・インフルエンザは、前週とほぼ同数の報告がありました。今後の流行拡大前に予防接種を受けることが勧められます。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		47	48	49	50	51	
インフルエンザ	岩手県	0.38	0.55	0.61	1.13	1.14	→
	全国	0.44	0.7	0.93	1.41	2.06	
RSウイルス感染症	岩手県	0.85	0.95	0.85	1.3	1.38	↗
	全国	0.72	0.93	1.13	1.33	1.38	
咽頭結膜熱	岩手県	0.35	0.15	0.53	0.75	0.9	↗
	全国	0.4	0.49	0.59	0.67	0.65	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.75	0.88	1.33	1.18	1.25	→
	全国	1.55	2.03	2.15	2.47	2.25	
感染性胃腸炎	岩手県	12.6	15.35	12.88	14.2	10.73	→
	全国	12.72	15.84	17.23	18.46	16.18	
水痘	岩手県	1.6	3	1.7	3.2	2.8	→
	全国	1.78	2.15	2.23	2.54	2.64	
手足口病	岩手県	0.73	0.85	0.55	0.28	0.73	→
	全国	0.28	0.26	0.25	0.21	0.19	
伝染性紅斑	岩手県	0.08	0.03	0.05	0.08	0.15	→
	全国	0.37	0.51	0.52	0.58	0.67	
突発性発疹	岩手県	0.23	0.28	0.4	0.33	0.28	→
	全国	0.53	0.55	0.53	0.51	0.48	
百日咳	岩手県	0.03	0	0.05	0.03	0.03	→
	全国	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.15	0.33	0.15	0.3	0.25	→
	全国	0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.43	1.45	1.15	1.83	2.13	↗
	全国	1.22	1.23	1.3	1.27	1.3	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.01	0.02	0.03	0.03	
流行性角結膜炎	岩手県	0.79	0.43	0.79	0.71	0.36	→
	全国	0.62	0.64	0.8	0.81	0.68	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0.05	0	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.11	1.05	0.74	0.84	0.32	→
	全国	0.66	0.71	0.62	0.63	0.65	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0.05	0	→
	全国	0.04	0.03	0.05	0.05	0.05	

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

	疾病名	(週)					累計	全国	
		47	48	49	50	51		51	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	2
	結核	12	4	5	3	3	213	362	25695
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	11
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	5	232
	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	1	0	0	136	12	4102
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	31
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	21
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	2	65
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	1	2	342
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	12
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	11
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	4	20	385
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	241
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1	130
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	4
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	74
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	12	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	4	
レジオネラ症	1	0	0	0	0	11	15	718	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	22	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

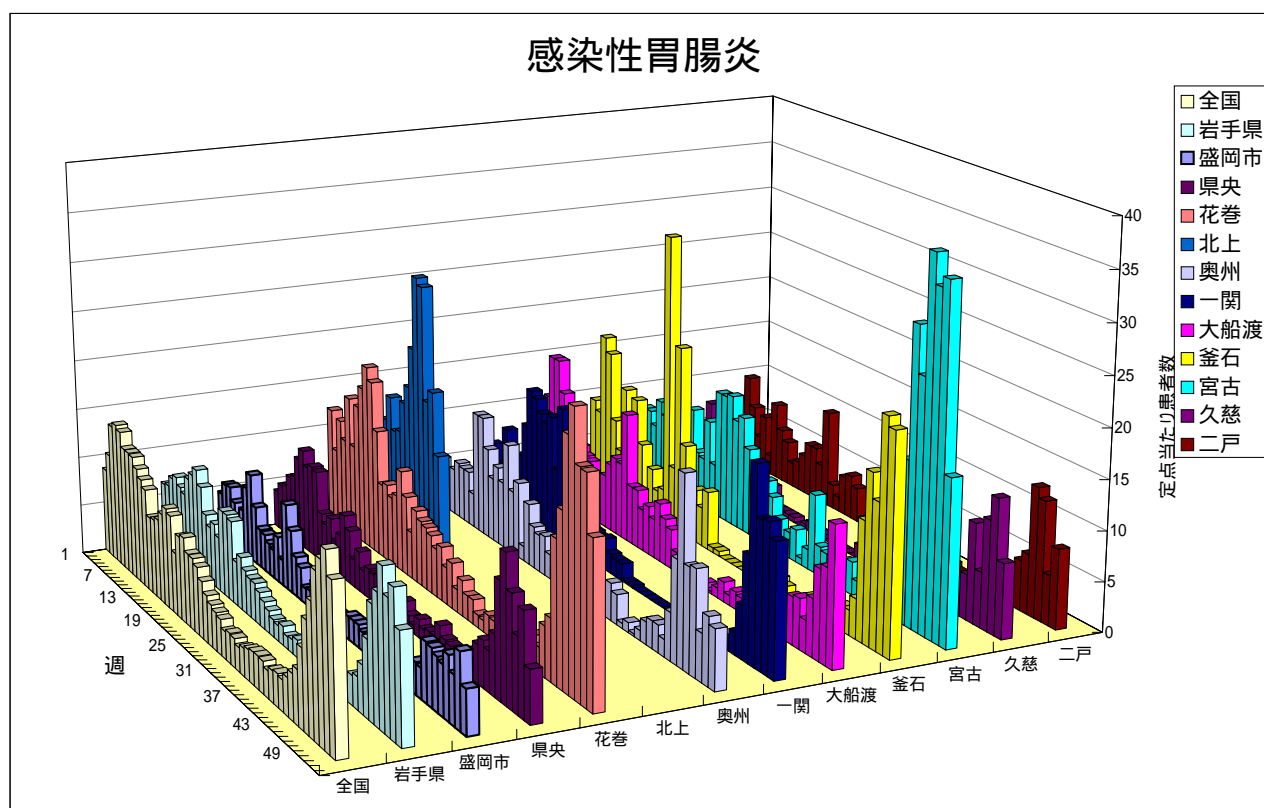
分類	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		47	48	49	50	51		51	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	4	10	821
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	1	217
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	2	231
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	16
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	2	164
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	123
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	5	38	1502
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	80
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	7
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	9	604
	破傷風	0	0	0	0	0	4	3	103
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	3	119
	風しん	0	0	0	0	0	0	0	87
	麻しん	0	0	0	0	0	5	9	452

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年冬季に患者数が増加します。今シーズンもノロウイルスによる集団発生があるなど、患者が増加がみられています。

予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等进行处理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

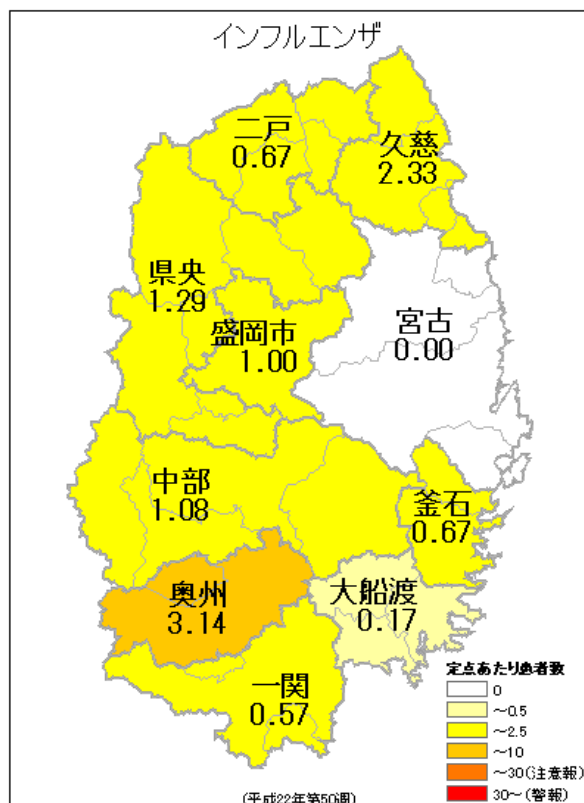
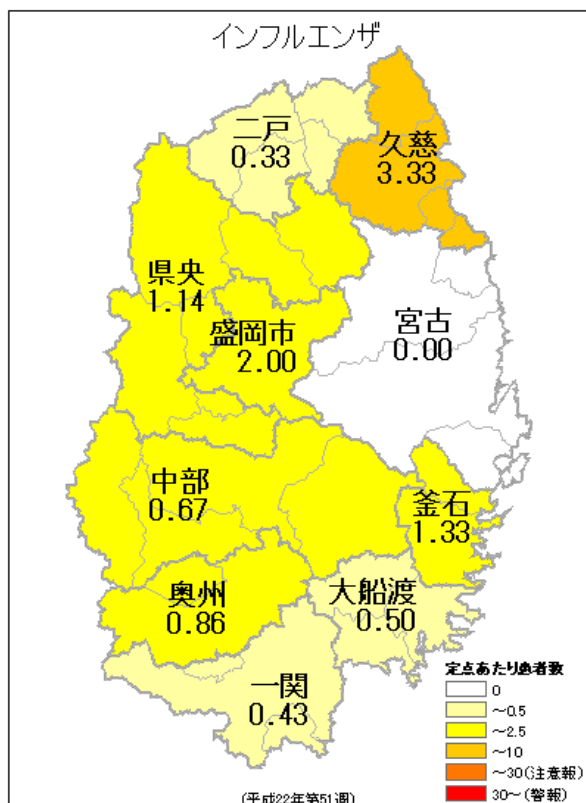
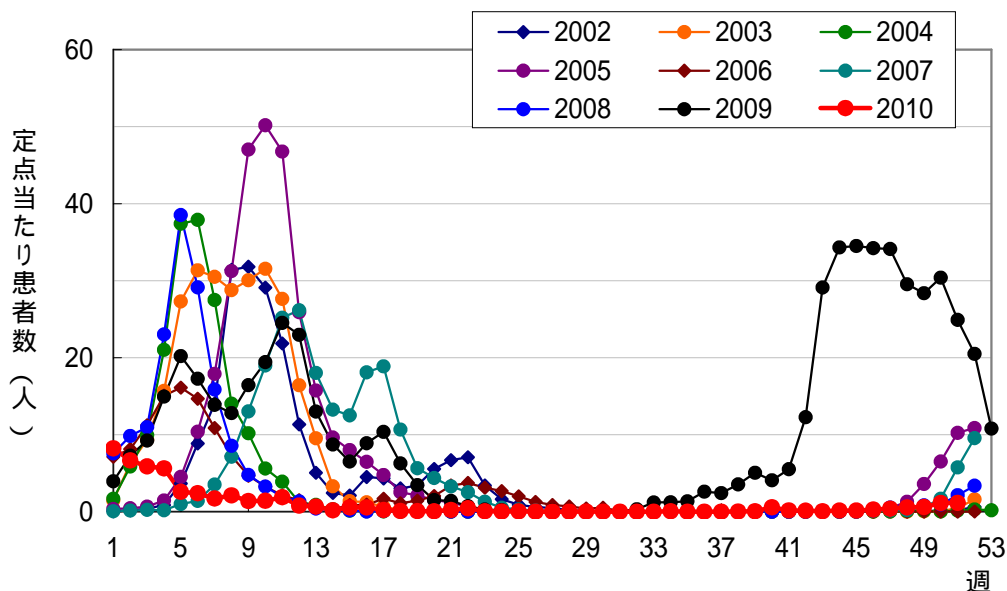


今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

県内の定点あたりインフルエンザ患者数は1.14人となり、流行開始の指標（1人）を超えています。予防接種を希望される方は、医療機関にお問い合わせを。

インフルエンザ、岩手県



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別  
左：第51週、右：第50週

## 病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

## 集団感染情報

- ・この週には集団感染情報はありません。

## 医療機関からの情報

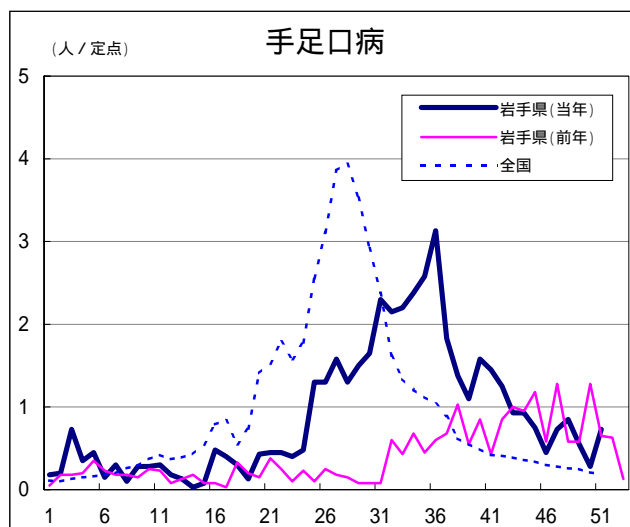
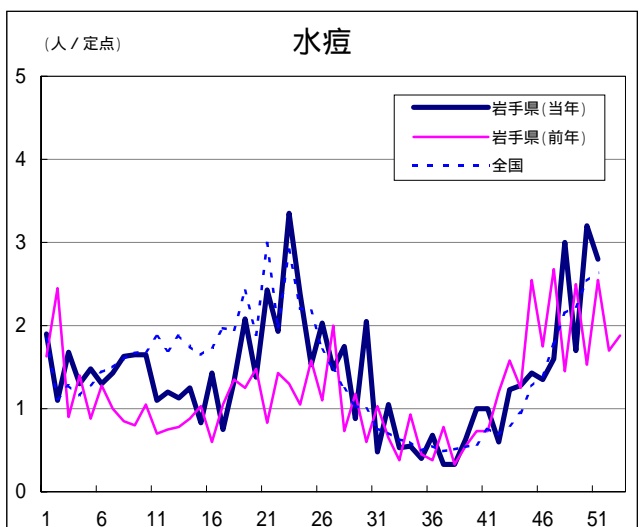
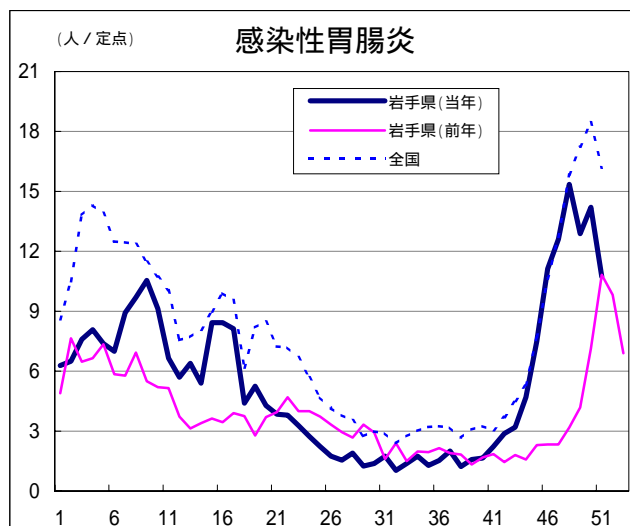
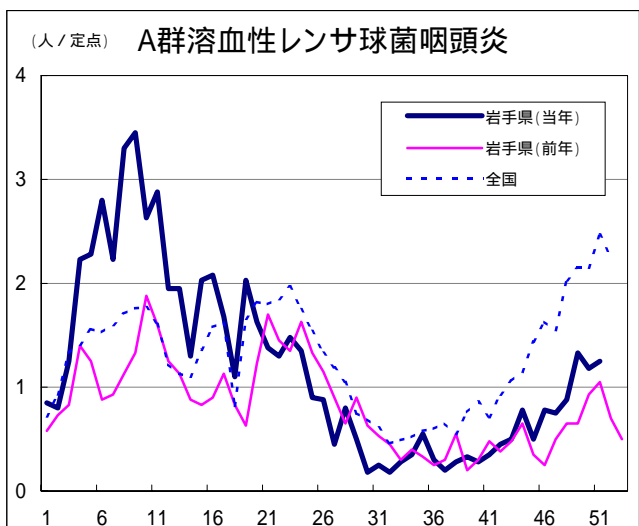
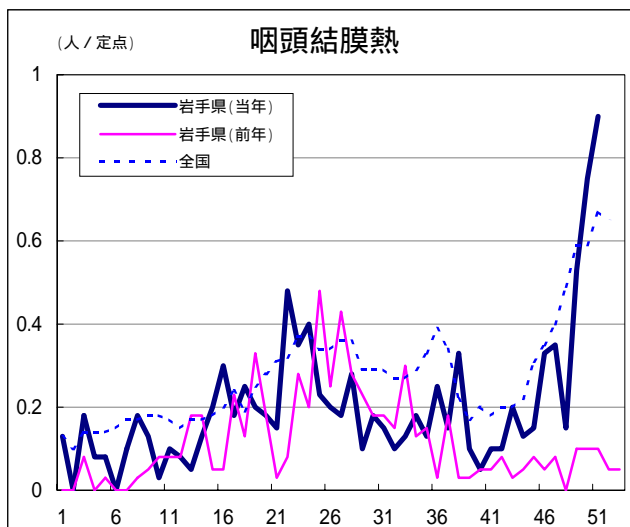
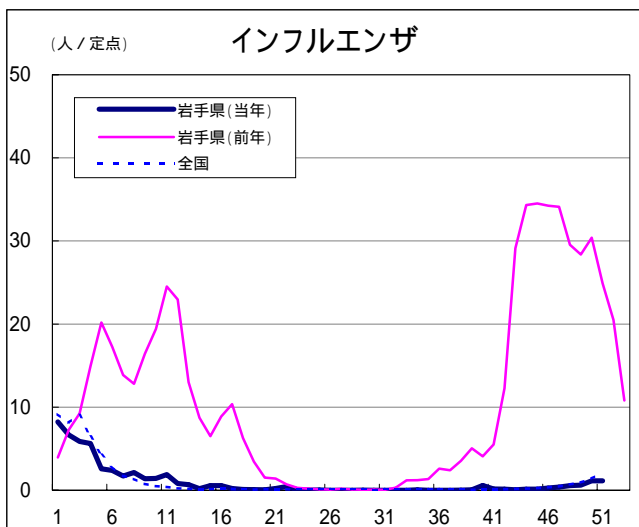
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

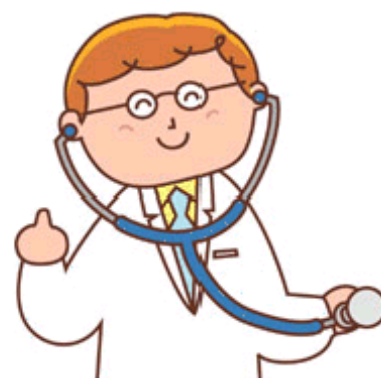
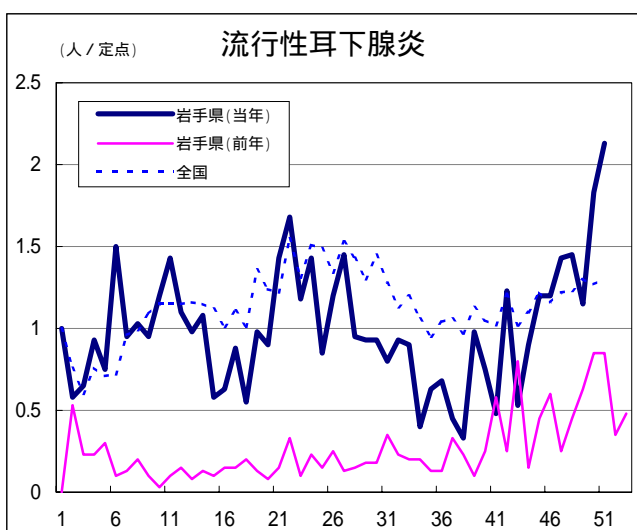
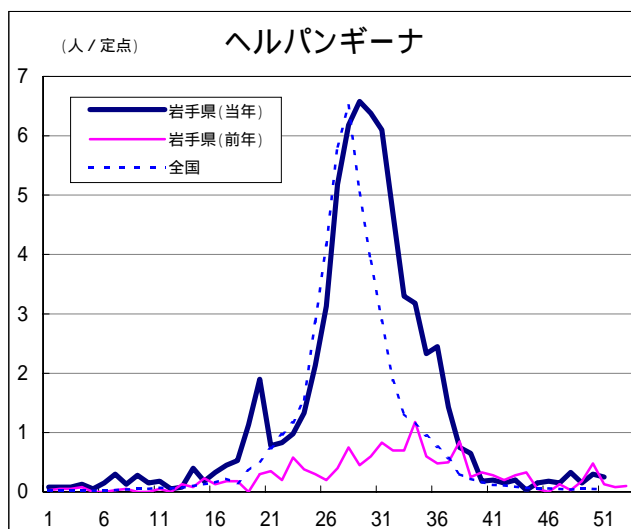
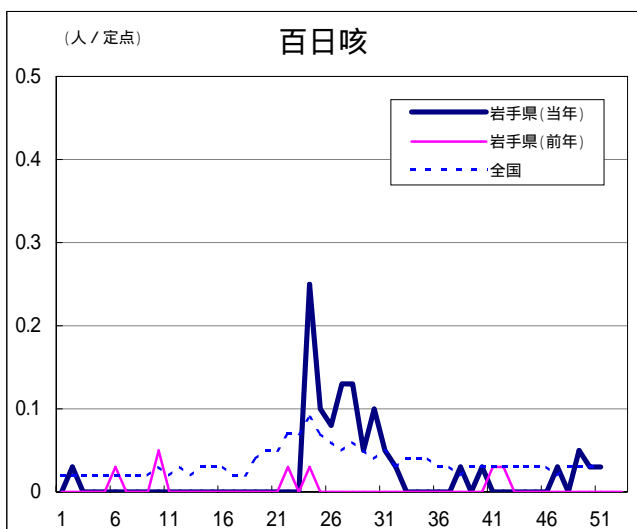
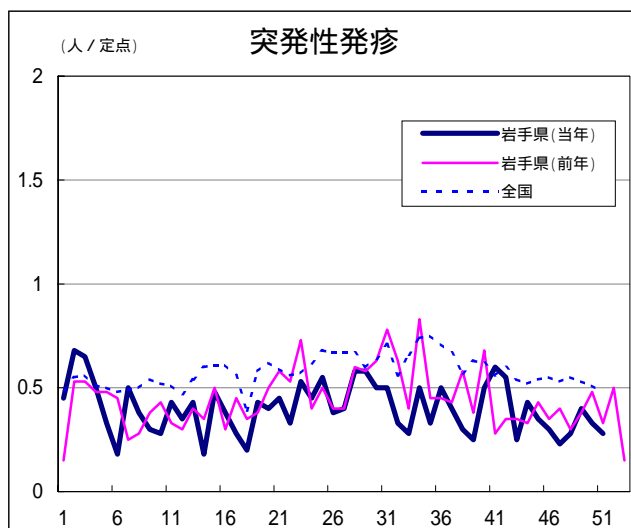
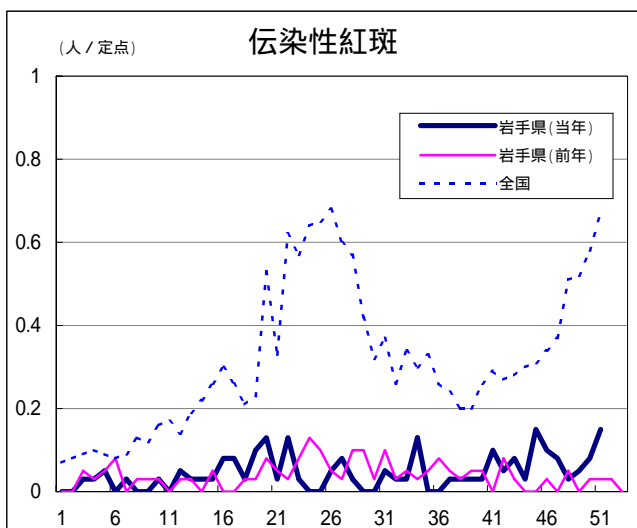
## Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

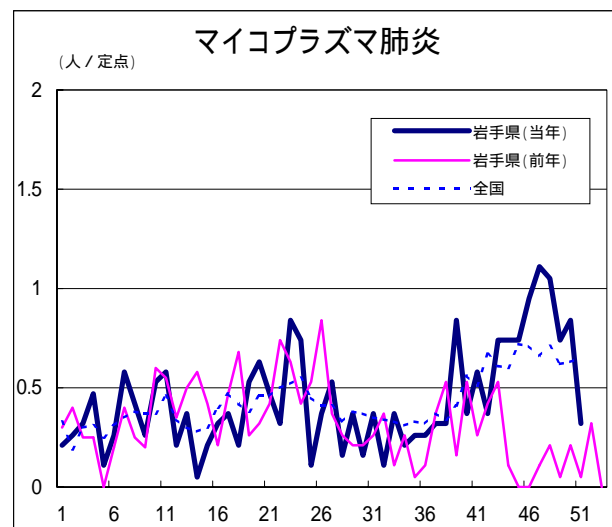
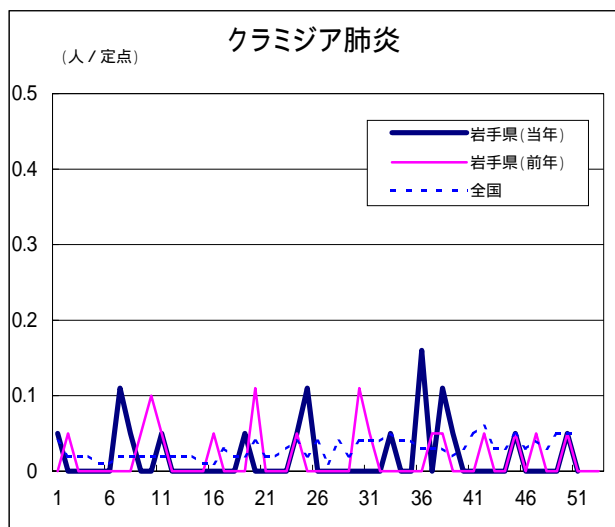
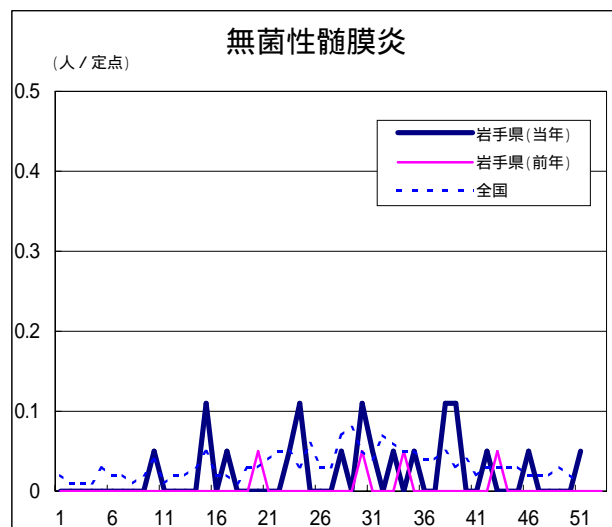
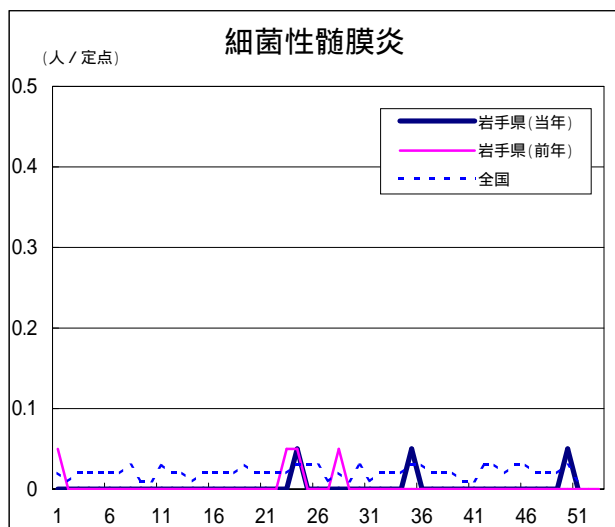
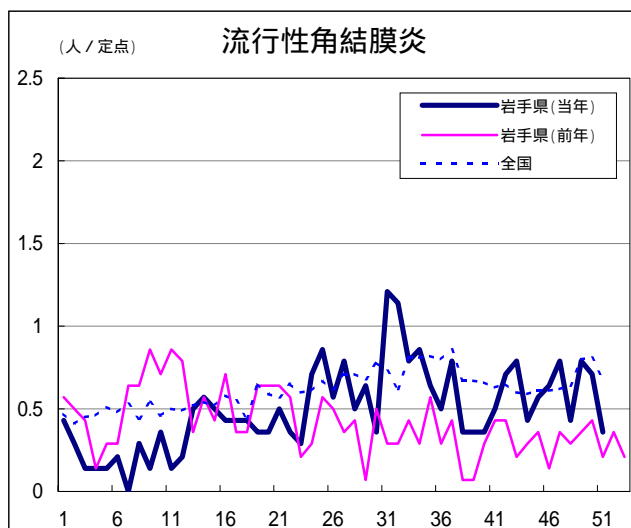
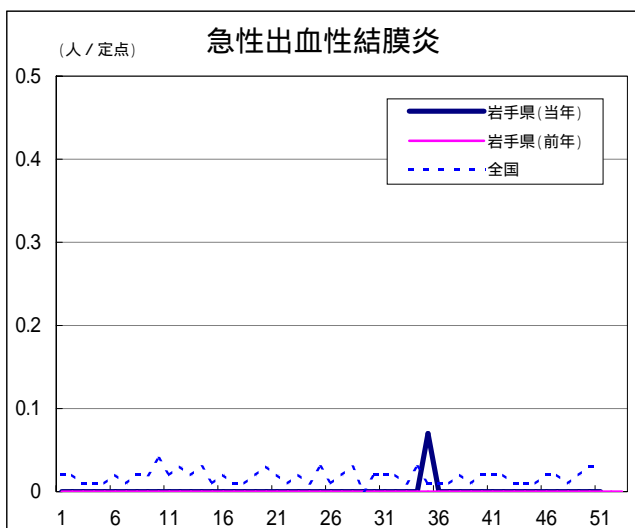
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	64	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成22年第51週 平成23年1月7日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pn=17&pn=60&pn=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>